

# 「木の文化都市・金沢」の継承と創出に向けて

## 1. 定義について

### (1) 「木の文化」の定義

金沢市が取り組む「木の文化」とは、木造建築物をはじめ、鼓門など木で作られた構造物や樹木に加え、木を用いた工芸品など、まちに木の質感を醸し出す全てのものをいう。

- ・木造建築（在来工法・新工法）
- ・木の装い（木材を用いた建築物の内外装）
- ・木工品（木を用いた工芸品、家具、道具、生活用品など）
- ・公共空間における木造品（ストリートファニチャーやゲートなど）
- ・樹木（街路樹、敷地内樹木、庭園、緑地、森林）

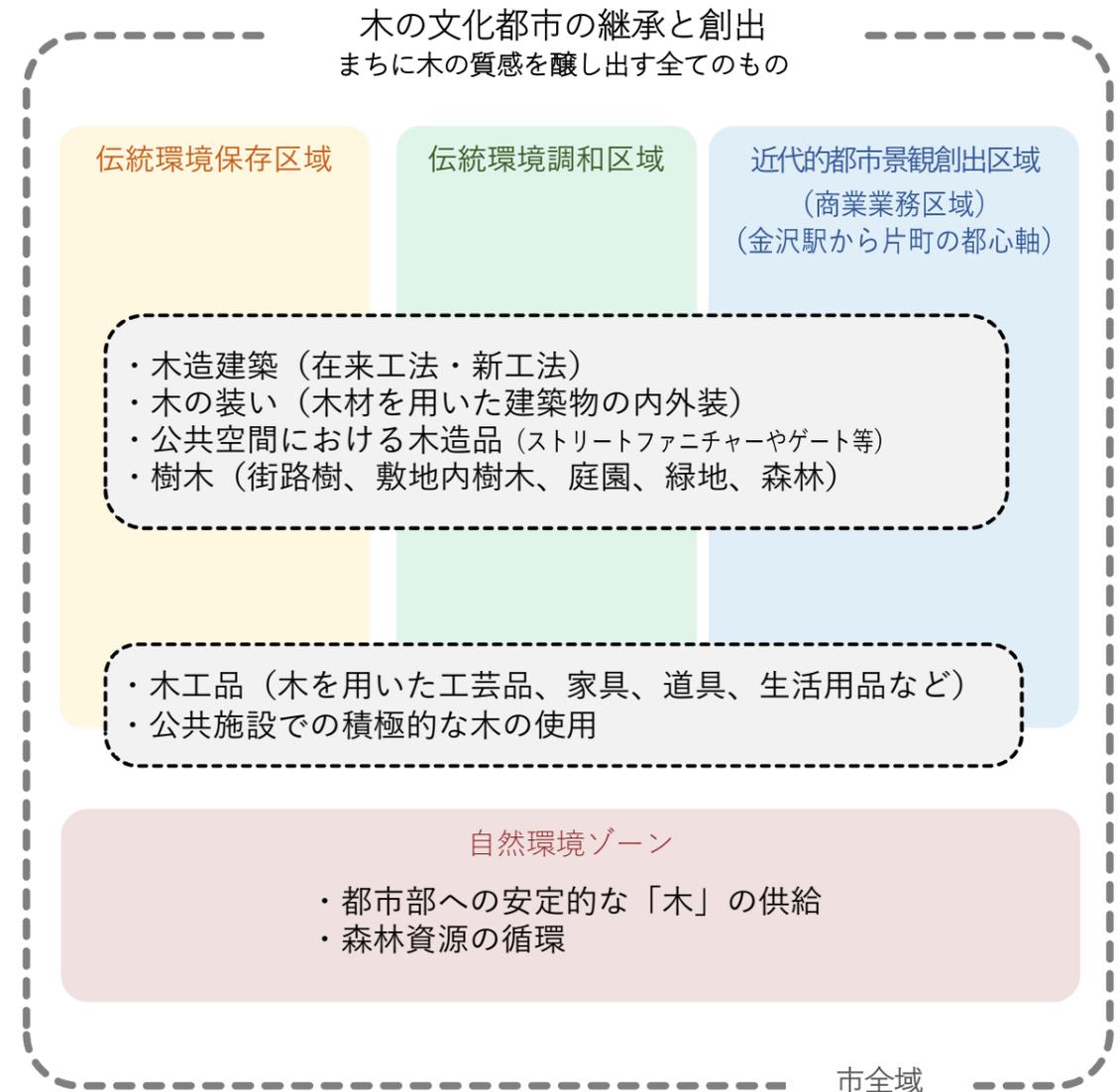
### (2) 「木の文化都市」の定義

「木の文化都市」とは、「和」の根源である木の文化を継承する高い市民意識のもと、木が持つ優れた特性を活かす持続可能な仕組みを備えた都市をいう。

- ・「木」にこだわり、まちの随所に「木」があるまち
- ・「木」が暮らしや生業に溶け込んだまち
- ・「木」が供給から活用まで循環するまち

## 2. 「木の文化都市・金沢」の創出方針について

- ①まちと生活に木を取り入れ、総合的に取組を展開していく。
- ②景観まちづくりの更なる飛躍を目指す。
- ③森林業における循環型社会の確立や、構造木材の技術革新による産業の創出・経済の活性化につなげる。



- ### 「木の文化都市」推進体制について
- ・庁内ワーキングチームを設置し、金沢市全庁での取り組みとする
  - ・市民及び業界と連携し、木の文化都市の展開を全市的に広げていく

### 3. 創出に向けての区域と方向性について

図 まちなかゾーンと防火の規制

#### ■伝統環境保存区域

里見町、長町、寺町など



##### ●目指す方向性

- ・歴史的資産と低層建築物との更なる調和を図る  
例) 景観誘導を「木色」から「木」にステップアップ  
住宅での木の活用（玄関回り、縦格子の設置など）

●建物の木造率 81.4%

#### ■伝統環境調和区域

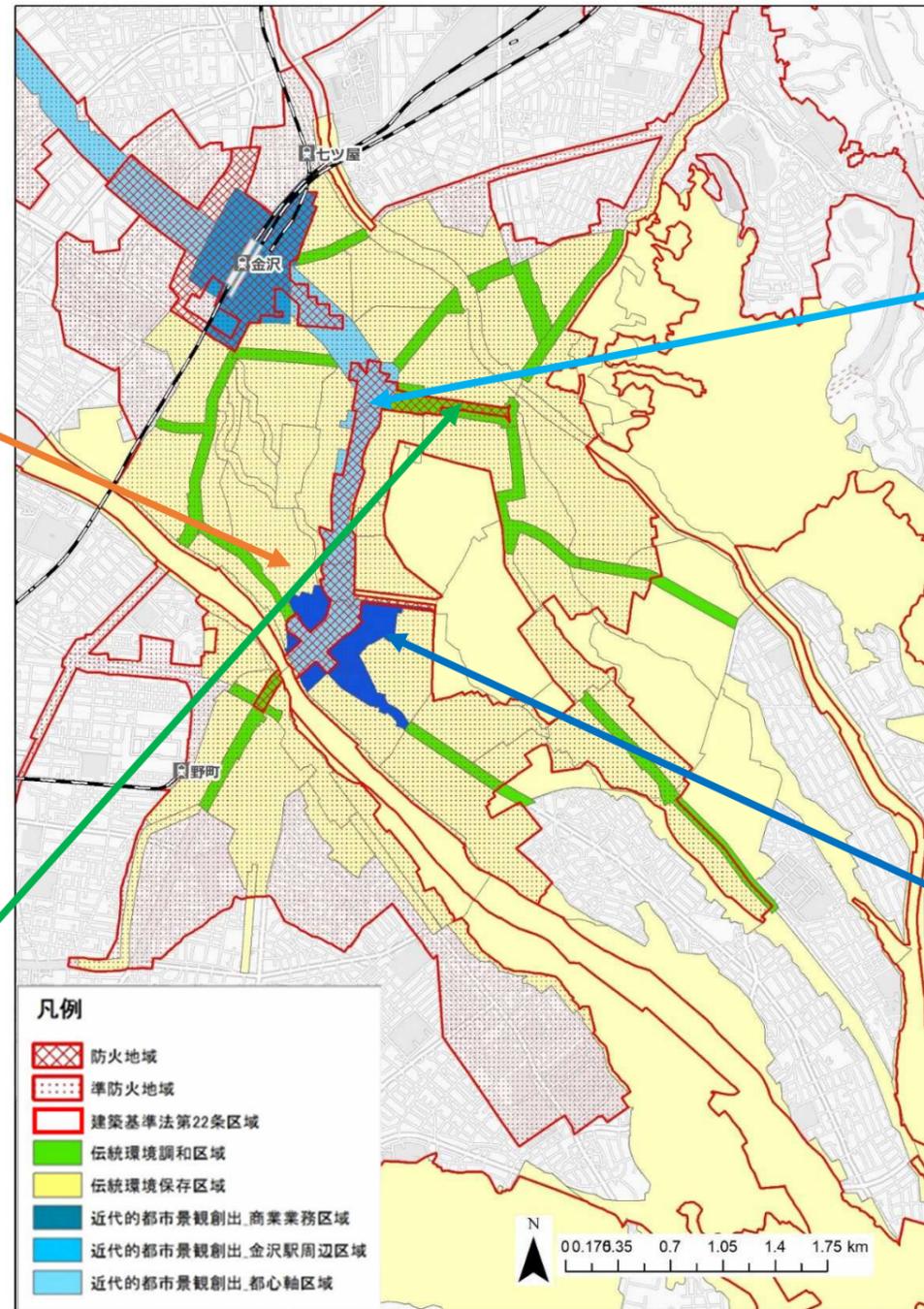
尾張町、東山大通り、小立野通りなど



##### ●目指す方向性

- ・新工法や木の装いにより歴史的資産と高層建築物との調和を図る  
例) 新工法（CLT等）を活用した木造建築、ビル低層階の木装化

●建物の木造率 60.6%



#### ■近代的都市景観創出区域

金沢駅から片町の都心軸



##### ●目指す方向性

- ・金沢のまちの顔として木の文化を感じとれる都市空間を創出する  
例) 新工法（CLT等）を活用した木造建築、ビル低層階の木装化  
公共空間における木の構造物の設置

●建物の木造率 42.2%

#### ■近代的都市景観創出区域（商業業務区域）

柿木島、木倉町、大工町など



##### ●目指す方向性

- ・新工法や木の装いにより賑わいのあるまちなみに木の文化を感じさせる  
例) 新工法（CLT等）を活用した木造建築、ビル低層階の木装化

●建物の木造率 50.8%

#### 市全域

- ・公共施設において積極的に木を用いるとともに、木工品等の産業の活性化を促すことで木の文化都市創出の機運を高め、「木」が暮らしや生業に溶け込んだまちを目指す。

#### 自然環境ゾーン

- ・良好な「水」・「空気」・「木」を都市に供給する大切な山林と里山を自然環境ゾーンとして定め、「木」を都市部に安定的に供給することで、森林資源の循環を促し、産業創出と森林環境の健全化を図っていく。

#### 4. 「木の文化都市・金沢」を継承・創出していく上で、取り組むべきこと

##### 継 承

###### (1) 町家の保存と活用の推進

課題1) 建築基準法の適用除外条例の積極的な活用

課題2) 耐震補強の推進

課題3) 町家居住（活用）に向けた生活環境性能の向上

参考) 金沢市の金澤町家に関する支援制度

- ・流通支援制度
  - …金澤町家情報バンクの創設による売り手買い手の橋渡し
- ・解体等事前届出制度
  - …昨年度より制度開始、着工の90日前までに届出
- ・修復・改修補助
  - …改修時に最大150万円の支援
- ・防災（耐震）構造整備補助
  - …50%の補助率で最大250万円の支援

###### (2) 町家以外の木造建築物の保存の推進

課題) 耐震化の推進

参考) 金沢市の耐震化に関する支援制度

…耐震改修費に対し補助率10/10、200万円限度

##### 創 出

###### (1) 構造に木の活用を推進

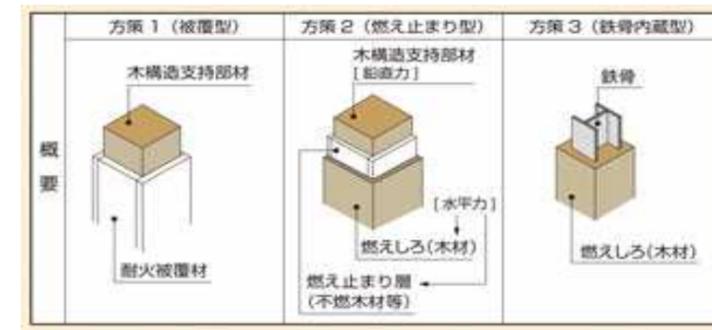
課題1) 防火地域・準防火地域における木造建築物のあり方

→ コスト的な見地や耐火性能など技術的な見地から意見をいただく

課題2) 新たな研究体制及び制度の構築

→ 防災計画による緩和措置や特区など制度の研究について意見をいただく

図 木質耐火構造の方式（平成29年度 森林・林業白書より）



###### (2) 内外装に木の活用を推進

課題) 木の使い方・見せ方の確立

→ 効果的な木の使い方（ボリューム、面積、場所など）の提案をいただく

→ 市の施設での積極的な木の活用策について提案をいただく

###### (3) 市民や業界への周知

課題) 具体的な事例など事業を見える化し理解を深めてもらうことが必要

→ モデル地区における事業展開について提案をいただく

→ 木の活用策の効果的な発信について提案をいただく

###### (4) 循環型社会の確立

課題) 林業、製材業、建築業それぞれの分野からの問題点を抽出

→ 他都市の事例など課題に対するアドバイスをいただく

→ 環境への配慮の見地から意見をいただく